



# スイカ編



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

2017年3月作成



## 育苗期・定植時の防除特集

育苗期における苗立枯病が発生しやすいので、過湿にならないように管理して発生に注意しましょう！

播種直後



タチガレン液剤 500~1000倍  
(は種直後/2回)  
希釈液3L/m<sup>2</sup>を苗床灌注  
**苗立枯病**

本葉2~3葉期



オーソサイド水和剤80 800倍  
(は種後2~3葉期/5回以内)  
2L/m<sup>2</sup>  
ジョウロ又は噴霧機で全面散布  
**苗立枯病**

定植前



モベントフロアブル 500倍  
(育苗期後半/1回/ミツバチ:1日)  
**25~50ml/株:**  
**アブラムシ類・コナジラミ類**  
**50ml/株:**  
**ハダニ類・アザミウマ類**



▼ 害虫・病害の発生に応じて薬剤を散布しましょう！

対象害虫	薬剤名	希釈倍率	収穫前日数/回数/ ミツバチ影響日数	その他 適用病害虫
アブラムシ類	アルバリン顆粒水溶剤	2000~3000倍	7日前/2回/ <b>14日</b>	
	コルト顆粒水和剤	4000倍	前日/3回/放飼期 間中の使用は避ける	コナジラミ類
	チェス顆粒水和剤	5000倍	3日前/4回/0日	
アブラムシ類 +ハダニ類	サンマイトフロアブル	1000~1500倍	3日前/2回/4日	コナジラミ類・うどんこ病
	アーデント水和剤	1000倍	前日/5回/2日	
ハダニ類	スターマイトフロアブル	2000倍	前日/1回/1日	
	アグリメック	500~1000倍	前日/3回/ <b>14日</b>	アザミウマ類
炭疽病	予防 ダコニール1000	700倍	3日前/5回/0日	700~1000倍:つる枯病
	治療 ゲッター水和剤	1500倍	21日前/5回/0日	

苗の炭疽病に注意！！

おすすめ資材

ファイトオーツ

健全苗の育成に！！ 1000倍散布



本葉1.5葉期から2~3回 農薬・液肥との混用可 生第83241号

新規登録

平成29年1月

ベトファイター顆粒水和剤

褐色腐敗病 2,000倍散布 収穫3日前 3回以内 ミツバチ影響なし  
予防及び治療効果あり

